

2019年7月吉日

関係者各位

第17回オートプシー・イメージング (Ai) 学会学術総会
大会長 川口 英敏
(医療法人 川口会 川口病院院長)

第17回オートプシー・イメージング (Ai) 学会学術総会開催のご案内

初夏の候、皆様には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

また、平素より格別のご高配、ご指導ご鞭撻を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、この度2019年8月24日(土)・25日(日)の2日間、熊本県医師会館におきまして、第17回オートプシー・イメージング (Ai) 学会を開催させていただき運びとなりました。

今大会は異状死体の検案活動に焦点を当て、総会テーマは『Ai改革～検案活動とAi～』とさせていただきます。オートプシー・イメージング (Ai) 学会は、我が国における死亡時画像診断に関する中心学会であり、本学術総会は、日本医師会、Ai情報センター、臨床領域からは放射線科医・救急医・警察医等の臨床医、診療放射線技師・看護師、基礎医学からは法医学・病理学の医師、さらに警察機関・消防機関・法律家等が、全国より一堂に会して開催され、今回で第17回目を迎えます。

日本では東京都などの一部の地域にしか監察医制度がないために、ほとんどの都道府県でいわゆる“警察医”と呼ばれている一般臨床医(検案医)が警察の要請を受けて異状死の死体検案を行っています。死体検案によって死因、死亡時刻、死因の種類などを明らかにして正確な死体検案書を作成することは死者の権利を守るとともに、犯罪の発見や犯罪の見逃し防止のために極めて重要です。ほとんどの検案医は法医学を専門としている訳ではありませんが、異状死体を最初に診る医師として大きな社会的責任を担っています。

以前は、死体検案の基本は外表検査と既往歴などの捜査情報および現場で実施できる後頭下穿刺による髄液検査などの簡単な医学的検査のみでした。しかし、死因究明2法案の成立後、死体検案にも数多くの医学的検査が導入され、その中でAi(死亡時画像診断)は最も重要な検査として広く普及し始めています。尚、熊本県警が取り扱う異状死体のCT検査率は、2007年では14.9%でしたが2017年は61.6%に上昇し、異状死体2233例中1375体にCT検査をしています。

今回の総会ではAiがこれまでの検案活動や死因究明制度をどの様に変え、また今後どう変わっていくかという視点で、シンポジウム「日本における検案活動の現状とAi」を企画して、各方面の先生方よりご講演・討論いただきます。また、特別講演では、福岡大学医学部法医学教室教授久保真一先生より「死因究明における薬毒物分析の意義」と題して、Aiとは異なる視点から死因究明についてご講演頂きます。一般口演では、マネージメント、Aiの有用性・個人識別、症例報告、Ai撮影技術、研究に関するものと全26演題ご発表頂きます。

是非、死因究明に携わる先生方に多数ご参加いただき、死亡時画像診断に関する最新情報を共有し、Aiが更に普及していくことを期待しております。現在、熊本大学法医学分野教授西谷陽子先生、米満孝聖先生、本学会理事阿部一之先生をはじめ九州Ai研究会の皆様、および各関係機関の皆様より多大なるご支援・ご協力のもと、開催準備を進めています。本学術総会が実り多く、Aiの更なる発展につながりますよう、皆様方のご参加を心よりお待ちしております。

大会概要

日 時 : 2019年8月24日(土)～25日(日)

大 会 名 : 第17回オートプシー・イメージング (Ai) 学会学術総会

大会テーマ : Ai改革 ～検察活動とAi～

対 象 者 : 医療従事者、警察・消防機関、各関係機関

大 会 長 : 川口 英敏 (医療法人 川口会 川口病院院長)

会 場 : 熊本県医師会館

〒860-0806 熊本県熊本市中央区花畑町 1 番 13 号

参 加 費 : 事前参加登録 : 4,000 円

当 日 参 加 : 5,000 円

警察・消防関係者・学生 : 無料

情報交換会 : 8月24日(土) 19:00～熊本ホテルキャッスル

(会費) 一般 5,000 円 警察・消防・学生 4,000 円

事前参加申込 : 大会ホームページ

(https://plaza.umin.ac.jp/~ai-ai/event/meeting/meeting_17_pro.php) より、

事前参加登録を受け付けております。(当日参加も可能です。)

後 援 : 公益社団法人 日本医師会 ・ 公益社団法人 日本診療放射線技師会

公益社団法人 熊本県医師会 ・ 一般社団法人 熊本県放射線技師会

お問い合わせ先

【運営事務局】

医療法人 川口会 川口病院内

〒861-1331 熊本県菊池市隈府 823-1

TEL: 0968-25-2230

FAX: 0968-25-4798

E-mail: kawaguchihp@yahoo.co.jp

(担当) 瀬戸

【Ai学会事務局】

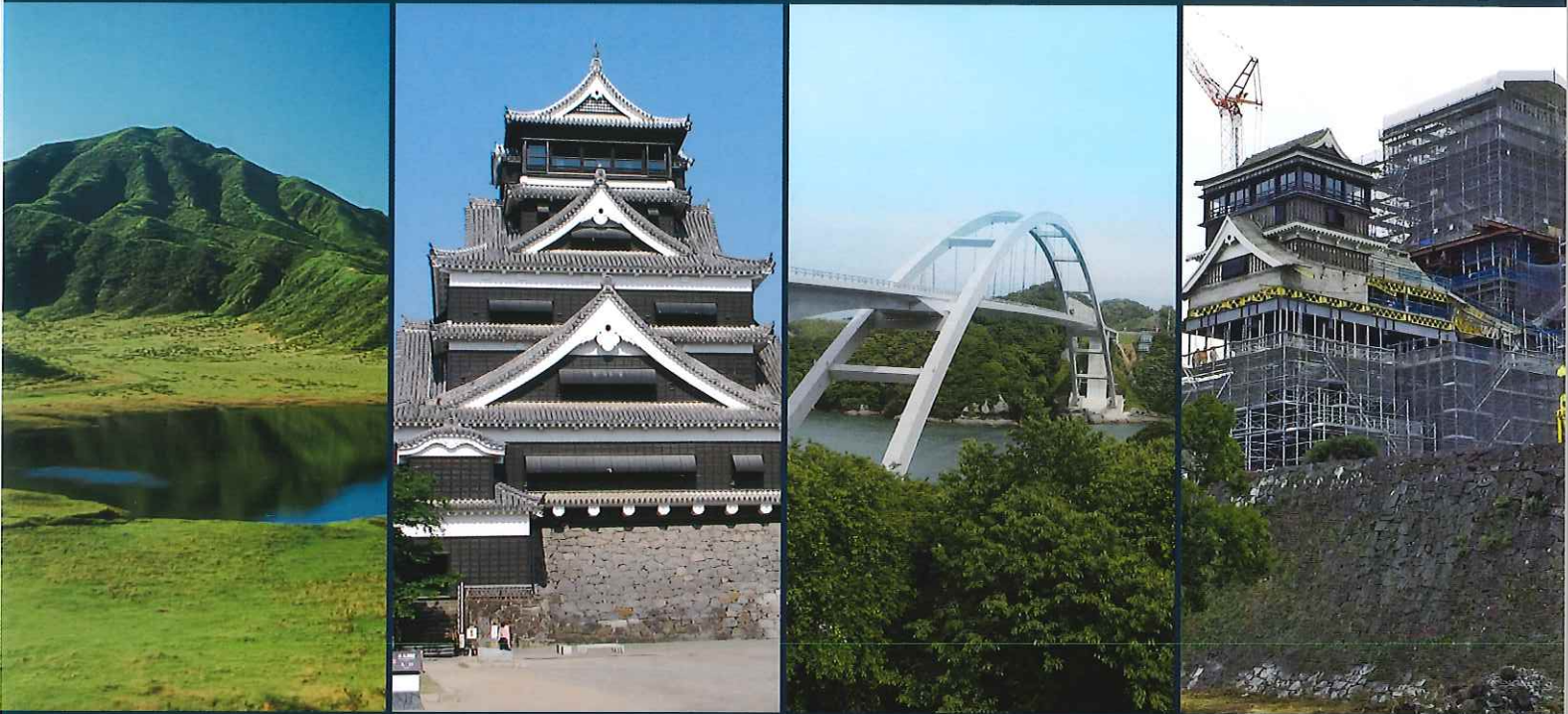
〒104-0061 東京都中央区銀座4-6-10 糸り円ビル6階

電話: 03-6228-6990 ファックス: 03-6228-6991

e-mail: aigakkaijimu@gmail.com

第17回 オートプシー・イメージング (Ai) 学会

The 17th Annual Congress of Japan Society of Autopsy imaging



Ai 改革 ~ 検案活動と Ai ~

特別講演 「死因究明における薬毒物分析の意義」
福岡大学医学部法医学教室教授 久保真一先生

シンポジウム 「日本における検案活動の現状と Ai」

会期

2019年8月24日(土) 12:30 開場・受付開始
8月25日(日)

会場

熊本県医師会館
(熊本市中央区花畑町 1-13 TEL: 096-354-3838)

参加費

一般：5000円(事前参加登録 4000円)
警察・消防・学生：無料

会長

川口英敏
(医療法人 川口会 川口病院)



開催案内(事前参加登録)ホームページ
https://plaza.umin.ac.jp/~ai-ai/event/meeting/meeting_17_pro.php

後援：公益社団法人 日本医師会・公益社団法人 日本診療放射線技師会
公益社団法人 熊本県医師会・一般社団法人 熊本県放射線技師会